

実費移行でお困りではありませんか？

実費移行対策
&
独自性の構築

これからの時代に必要な、特別治療(実費)セミナー 先生方はご存じですか!? 患者さまが受け入れやすい実費メニューとは

日程

2018
11/18日

<参加費> お一人様 5,000円(税込)
<時間> 12:30~15:30
<会場> 福岡センタービル 10F
福岡市博多区博多駅前 2-2-1
(博多駅より徒歩3分)

定員
12名

※専用駐車場はありませんので
近くの有料駐車場をご利用下さい。

☆患者さんに受け入れられやすい実費メニューの作り方

☆なかなか変化の出ない疾患への内臓(経絡)アプローチ方法

☆他院との差別化を図り、独自性を打ち出す方法

☆ソーマダイ(微弱電流治療器)を有効に使って、より効果を出す方法

☆MCCや特殊シール等を使って、より実費治療の幅を広げる経営術

詳しくは
裏面

講師: すぎさわ鍼灸治療院 院長 杉澤 孝弘

埼玉県出身 日体柔整専門学校・日本鍼灸理療専門学校卒業。柔道整復師・はり師・きゅう師。平成17年7月東京都世田谷区にすぎさわ鍼灸整骨院を開業。鍼灸・カイロなど独自の治療を始める。
平成29年1月すぎさわ鍼灸治療院に改名し、完全実費に移行する。シドニー五輪陸上代表選手・エアロビクス世界代表選手や芸能関係、都内、関東圏、東北、北海道、近畿圏等かなり遠くからも患者様が来院される治療院。



貴院名

(参加お申込書)

11/18 杉澤先生 実費治療セミナー

お名前

住所 (自院 お勤め先 ご自宅)

〒



コチラの住所に、
参加証を代金引換郵便
にて発送させていただきます

TEL

FAX TELと同じ

ホームページからのお申込みも
可能です。

<http://www.aichidenshi.jp>

★セミナー終了後、杉澤先生による治療会を致します。治療ご希望の方は下さい。当日のお申込みも可能です。
 治療希望 治療代(お一人)5,000円(税込)当日お支払い下さい。

◆お申込み後、参加証を代金引換郵便にて発送致します。(24時間受付)
領収書は郵便局より発行されます。

お申込みFAX番号 092 - 589 - 2290

(お問合せ先)
愛知電子工業(株) 九州営業所
福岡県 大野城市 若草 4-3-23
TEL 092-589-2275

腰・ひざ・肩の関節痛でお悩みの方

- 最近、階段の上り下りがつらい。
- ちょっとした事でよくつまずく。
- ちょっと歩いただけですぐ疲れる。

こんな方に
MCCを
お勧めします

膝痛・関節痛
むくみの解消

速筋が
鍛えられる



いつまでも
衰えない
脚をつくる



運動が苦手な人
でも大丈夫!

MCCとは

Multi Cuff Care (マルチカフケア) の略称で、「RIC」「MCトレーニング」の2つの機能を持つ装置です。



効果は
すぐに実感!

RIC *Regional & Remote Ischemic Conditioning* 局所的・遠隔的虚血操作

血行を促進し、血行改善・健康寿命を延ばす。

腕や脚の血流を一時的に止めることで、その後の全身の血行を改善させます。



MCトレーニング *Multi Cuff Training* マルチカフ低酸素トレーニング

運動能力を著しく高める。

筋肉内の血流を制限することで筋肉を効率良く、特に速筋を鍛えます。



MCCとは、上腕部や大腿部にカフを巻き、適切な圧力をかけて血流をすみやかに止め(駆血状態にする)、それを保持したのち、一気に圧力を解放させる「RIC(駆血治療)」と、腕や脚の筋肉を広範囲に圧迫し低酸素状態にすることで軽い負荷で速筋を鍛えることができる「MCトレーニング」の二つの機能をもつ機器です。

「RIC(駆血治療)」とは

駆血状態から一気に解放することで、堰(せき)を切ったように血液が流れ、血管が拡張し、毛細血管レベルまで血流が増加し、組織や細胞の回復力が上がります。それにより骨折・捻挫・浮腫などを早く治すことが出来ます。

「MCトレーニング」とは

「複数の平行なカフ」で腕や脚の筋肉を広範囲に圧迫することで、低酸素状態でのトレーニングが可能になり、今までの加圧トレーニングより弱い圧迫力、短時間で行え、また成長ホルモンなどの分泌が促進されます。

当院で開発されたMCCは、安全で人体に悪い影響を及ぼすことなく施術することができ、色々な効果が期待できる「RIC(駆血治療)」「MCトレーニング」ができるMCC(マルチカフケア)を一度お試しになられることをお勧めいたします。



福田 博司
ふく田整形外科 院長(春日井市)

MCC
(マルチカフケア)
をおすすめ
します!

詳しくは 院長またはスタッフまで